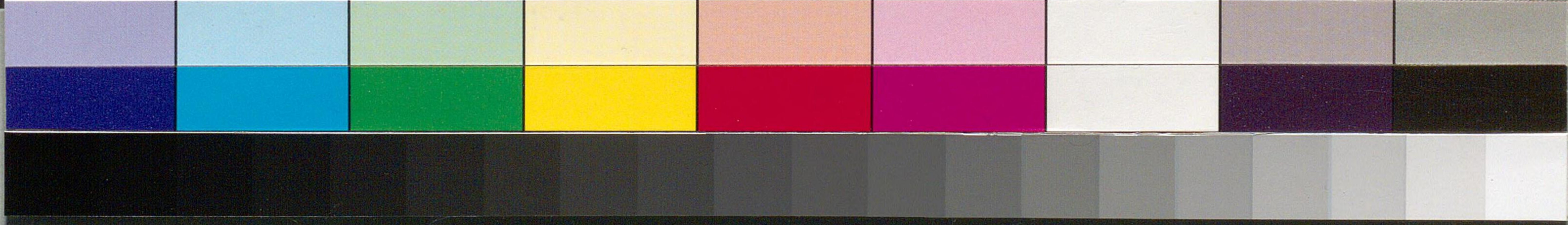
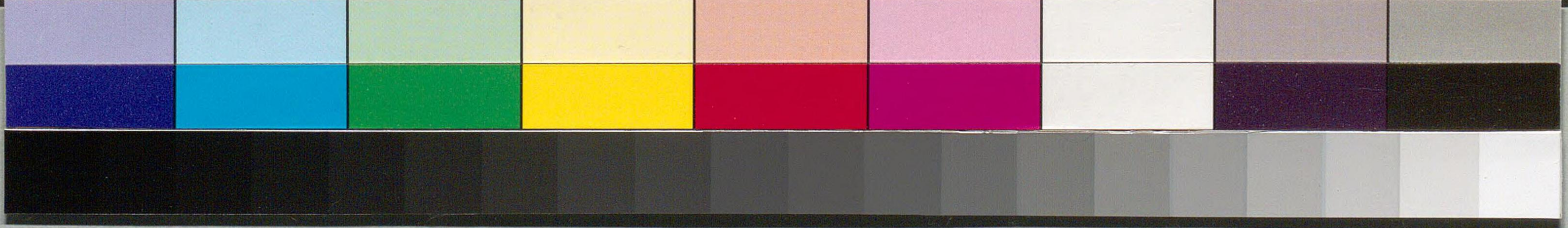
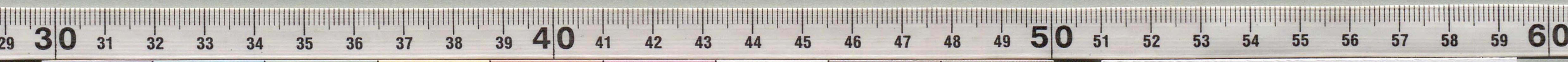


民法草案付意見



某之法律不調委員受之再來諸賢ノ末席ヲ讀ニ日
日其説據ニ諸大家ノ理論ヲ聞キ總ニ諸草案ノ
律ノ一斑ヲ窺ヒ得ルヲ得タリ其ノ幸何ソ之ニ加ヘン凡ソ
經過スル所ノ三法即商法民事訴訟法民法等順次
議了案成テ既ニ之ヲ内閣ニ呈出セラレタリ條數總
計大約三千五百有餘又感ニナリト云フヘシ然レモ
其退テ熟ク物ノ情ヲ考ルニ今此三法ヲ悉ク實際
ニ施行シテ果シテ能ク我社會ニ適シ其害ヲ除キ
利ヲ興スルヤ至テハ抑疑ナキ能ハスベシタム

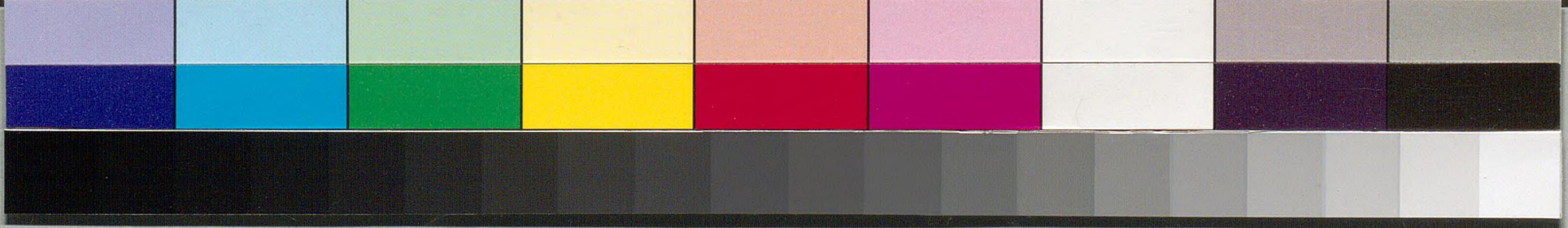


ニ我社會ニ施セハ其得ル所ノ小利ハ以テ其受クル
所ノ大害ヲ補フニ足ラス

其社會ヲ改良ニ弊害ヲ除クヲ以テ目的ト為サルハカラ
ス法律ハ人民ノ利ヲ興スヨリモ寧ロ害ヲ除クヲ以テ目
的ト為ルハキモナリ故ニ歐米各國ノ民法ハ互ニ相
異リテ殆ト相同シキモノアルトナシ是レ他ナシ各
國各々其民俗ニ適シ其歴史ニ關係シテ時々之
ヲ定メタルモノナレハ勢互ニ相異ラサルヲ得サル
モノアルガ故ナリ其異ル所國即真理ノ存スル

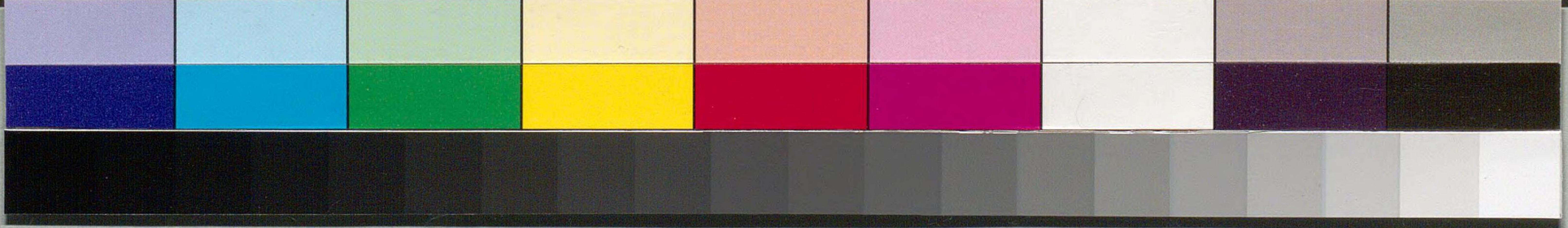
所ナリ甚ニキニ至テハ一國內トイハレ其慣習異ナレハ
又法律ヲ異ニスル所ナリ英國動及ケント州ノ相續
法ノ他ノ部分ト異ルカ如キ英國内彈丸ノ地ケント
州ノ民俗タル英公議院ノ権カヲ以テ之ヲ改ムル
ハ固ヨリ易クノトナシ然レモ猶之ヲ尊重シテ教
テ改ムルハ則法律ハ必要ナキコトヲ改正シテ社
會ノ秩序ヲ破壊スルカラサルノ真理ヲ守リタル美
事ナリ

抑頃日議了ル所ノ民法草案ハ佛國ノ法律
博士ノ精ヲ凝ラシテ編纂スルニ在リテ通編



三
四
仏国民法ニ依據之ニ如フルニ其平生修ムル所ノ學
理的ノ意ヲ添付シ一層高尙ナラシメタリ之ヲ一家ノ
著述トシテ看ルルハ法律博士タルノ名譽ニ背カス甚
々感稱スヘク又或外國ノ法律トシテ看ルルハ之ニ違
スル人民ノ高尙ナルニ敬服スヘキモ之ヲ我日本國四
万人ノ民ニシテ而カモ二千有餘年ノ歴史アル社會ニ
實施セントスルニ至テハ寧ロ其大膽ナルニ奮カサルヲ得
ス尤條章中著ク我社會ノ利益ニ及對スルモノヲ修
正削除シタリトテ(凡心竟是)姑息ノ計ニシテ其精
神始終相貫カサルカ故ニ或ハ木ニ竹ヲ接キタル如ク

觀ナキヲ保チカクニ
凡ソ社會ノ秩序ハ數百千年ノ歴史ト相牽連シテ
組成シタルモノナレハ一朝一夕ニ之ヲ交換スヘキモノニ非
ス若シ法律ヲ以テ一朝頓ニ之ヲ変更セントスレバ法
律ハ常ニ社會ニ背馳シ終ニ其秩序ノ根底ヲ破壊
スルニ至ラン然レテ其破壊ノ後再ニ新秩序ヲ組成
スルニ至ルハ大ニ幾多ノ歲月ヲ費サシム得ル其間社
會ハ所謂混沌ノ境遇ニ陥リ其變動獨リ民間ノ
社會ニ止ラス然レテ亦百餘年ノ俗分ニ深染シ其
慘毒何レ不愈ニテ夫レモ測リカクシ豈寒心セザルヘテ



ニヤ何ノ必要アリテ^際剛力ニ斯ノ如キ法律ヲ我社会ニ施サントスルヤ

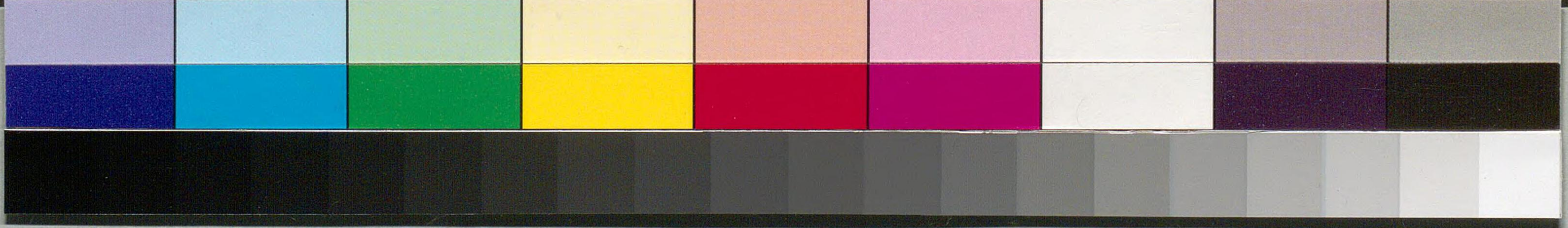
或ハ曰ク外國交際上必要ナリト是レ思フル甚キモ
ナリ若シ外國ト交際スルニ彼ノ國ノ法律ヲ模倣セサル
ハカラスト云ハ甲國ノ法律ヲ模倣スルニ乙國ノ人氏不
平ヲ鳴サシ乙國ノ法律ヲ模倣スルニ丙國ノ人氏唱ヘ
ニ終ニ一國ノ獨立ヲ為スハカラス夫レ獨立ナルモノハ他國
ル所以アルヲ以テナク國土ノ人氏歴史異ナレハ法律モ
亦隨テ異ルハ當然ノ勢ナリ故ニ同ニク歐洲在テモ各
國互ニ其軍ヲ果~~テ~~特ニ英國ノ如キ人氏歴史ノ

關係異ルニ依リ法律モ亦各々異リ特ニ英國ノ如キハ
大陸諸國ト全ク其趣ヲ異ニス然ルモ其外交上ニ於テ
少シモ^{文壇}悲^{文壇}所アルヲ聞ク况ニヤ我邦風土ノ情歴
史亦全ク彼ト異ルハナリ理ノ當然ニテ又怪ム足サルヲ
ヤ是レテ外交ノ為メ彼ノ法律ヲ模倣スルヲ論^論割
底根據ナキモノナリ
或ハ曰ク泰西主義ニ依テサレハ到底東洋諸國ノ旧習
ヲ以テ歐洲ノ人氏ト平等ノ交際ヲ為ス能ハスト^三其^三以^三為^三
ク泰西主義誠ニ可^三尚^三然^三レ凡^三其^三精^三神^三ヲ學^三ビ^三而^三シ^三テ
其形ヲ模倣スハカラスト其精神ハ歐米各國大抵

徒ラ他國ノ法
律ヲ模倣シテ
泰西ニ我ニ劣
リハ未ダ當ラ
カサル所ナリ

其婦シニスルカ如シトイハ其形ニ至テハ各國皆其
宜ヲ異ニシテ千種萬様亦得テ悉ク模倣スヘカラザル也
何ヲ泰西主義ノ精神ト云凡ソノ民ノ平ヲ掌ル法
ハ獨立ニシテ貧富貴賤ノ別ナク人民ノ爭訟ヲ等
裁判ニ執政權豪家ノ威權ヲ以テストイハ寸毫モ
之ヲ左右スルヲ能ハス其刑事ニ於テモ亦然リ苟モ疑似
ヲ以テ權門家ノ為メニ壓仰ヲ受クルトナシ一民モ冤
ナカラシムルニ在リ何ヲカ其形ト云即此公平ヲ普ク之
民ニ享受セシムルノ方法ニ至テハ各國千種萬様各其
民俗習慣ニ依リ異ルモノ即其法章條規是ナリ

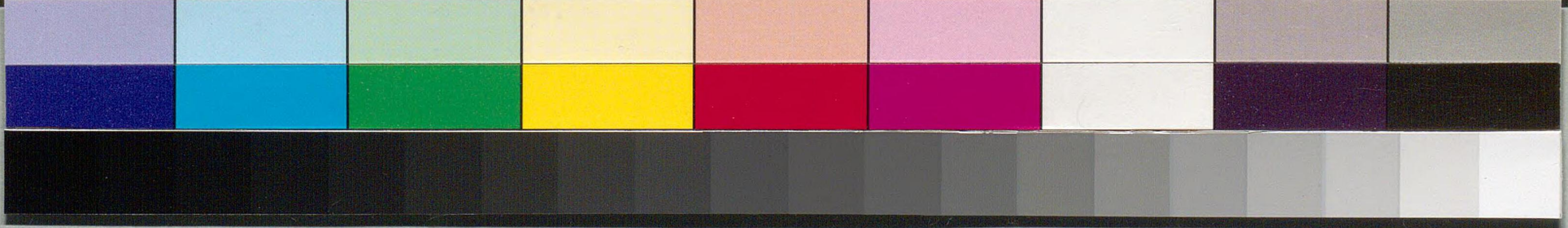
故ニ中國ノ是トスル所ノ規定未タ必シモ己國ノ是トスル所
ニ至ラス兩國ノ必要トスル所未ダ必シモ丁ノ用ニ在リ
テス然レハ其精神ニ至テハ各國皆一ナリ或ハ純然其
極所ニ至ラザルモ各々之ヲ以テ標点ト為シ以テ漸次此
ニ至ルトシテ勤ムルモノナリ苟モ此精神の泰西主義ヲ
學ブテ能ハザレハ假令ハ幾千萬條彼ノ外形ヲ模
倣スルモ寸毫ノ益ナキモノナラス偶々以テ自ラ蒙
ト為ルニ足ラン
然レハ其ノ意此草案ヲシテ全ク一編ノ徒文ニ歸
セシムルト欲スニテ其無用ノ條項ヲ削除シ我



社會ニ適當セザルモノハ悉ク之ヲ改メ其文章ノ如キモ
及譯體ヲ改メ意譯ト爲シ全ク賴テ臆胎ト以
テ我日本國ノ法律ノ如クナラシムヘシ此事業固ヨリ
容易ナキニアラザルヘシ然レモ編數田討論審
議ヲ考ヘタル未ナシハ全編ノ主意章條自ラ明カニ
リ故ニ之ヲ取捨折衷シテ我社會ニ適セシムル様ニ
改作スルハ敢テ至難ノ業ニイラザルヘシ然ルモ起案
者ノ丹精委實ノ事業モ始テ其效用ヲ全クスル
ヲ得ル民隨テ其賜モノヲ享クベシ現ニ過般算
作委員等ノ提出セシ特別調査ナルモ較其端緒ヲ



ルセリ若シ之ヲシテ繼續セシメ以テ再ヒ委員ノ審議
ニ付セバ較我國俗ニ適スル法律ヲ作ルヲ得ヘシ
惜ク彼ノ特別調査ナルモ然レモ議場ノ廢棄ス
ル所ト爲レリ然レモ其之ヲ廢棄シタルハ其案ノ不善
ナルニアラス寧ロ之ヲ以テ現ノ草案ニ優レリトスル
説多數ナリモ唯時日ナキヲ以テ已ラ得ス之ヲ廢
シタルナリ抑ハ此民法タルヤ實ニ我邦未嘗有ル事
ニシテ我々民社會ノ秩序モ之カ爲メニ事ナセシメ
兼テ僅ク數ヶ月ヲ要スルモ其情ニ不十分
不適當ナルモノヲ我社會ニ施サシムル然ラズ則委員



諸氏トイハレ此草案ヲ以テ十分我人民ニ適當ナリト満足
シタルニ非ルヤ明ナリ抑此民法タルヤ我邦未嘗有事ニ
シテ我人民社會ノ秩序モ之カ為メ一變セシトス然ルニ
僅ク數ヶ月乃至半年ノ光陰ヲ惜ミ不十分不適當
ナルモノヲ我社會ニ施サントス是レ實ニ某ノ取ラサル
所ナリ

今此草案ノ章條中我社會ニ必要ナク且之カ為メ却テ
弊害ヲ醸スヘキモノ一二ヲ擧ゲル則用益權ノ一也
有權ノ一債借權ヲ物權ノ者自由ニ轉貸セシム

債借權

牛數人相續クテ一等尤其顯著ナルモノナリ其他必
要ナキモ又格別ナル害モナシトテ存シタルモノ毎擧
皇ラテス

夫ノ用益權ナルモノハ其之ヲ聞ク羅馬ノ古法ヨリ
歐洲大陸之ヲ移用スル國多ク為メ之ヲ規定
スル法律ノ必要ヲ生ジ給ヒモ英國ノ如ク大陸隔
離シタル國ニ在テハ羅馬ノ勢力ヲ受クルモノ亦少
ク此用益權ヲ移用シタルモノナシ唯種格士蘭ニ少
ク移用シタルモノアリシト然レモ英國ニ在テハ古羅
馬學者多ク終ニ死手法典ノ嚴律ヲ規遊セシ方

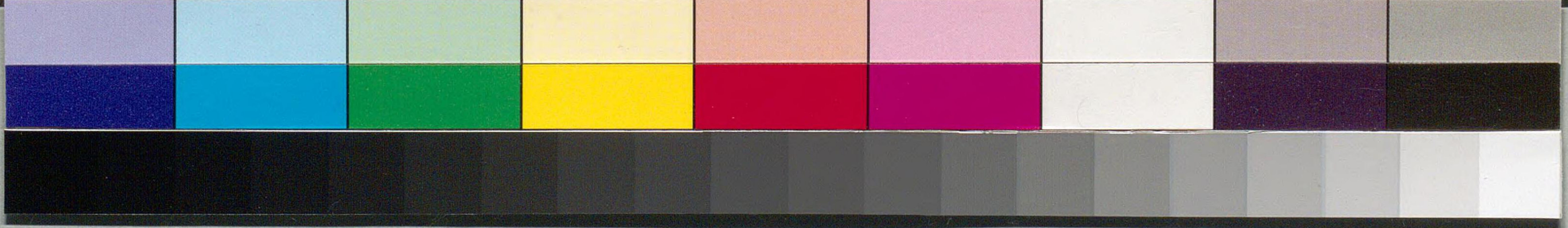
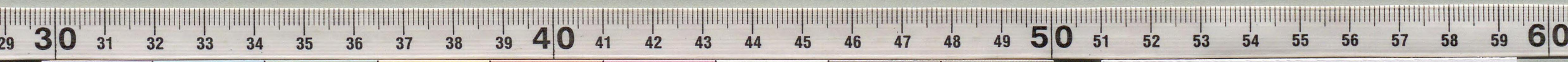
為一種ノ新法ヲ案出セリ之ヲ用收財産ト云其
法タル或土地所有ノ名義ヲ附セシテ只其收實ヲ
利用スルノ權利ノ如ク與フ凡ソ死手法典ニ依リテ寺
院ホ^{國王特許}放テ土地ヲ所有スルノ權利ヲ許サズ若シ之ヲ
所有スルハ直ニ之ヲ國王ニ沒收スルノ法ナリ蓋シ寺
院一人一個ノ如ク轉賣讓与生死相續移轉等ノ
下ナシ故ニ一度ニ寺院ノ所有ニ歸シタル土地其活
動ヲ失ヒ又之ヲ改良スルコトナシ斯ノ如ク財産ヲ稱シ
テ死手ニ陥リタリト云一國ノ經濟上甚不利蓋シ
結果ヲ生セリ^{イドワード三世時}此弊ヲ矯正セシメ^為欲

英國昔シ

イドワード三世

其^{イリ}一ノ法典^{イリ}制定^{イリ}之ヲ死手^{イリ}典^{イリ}ト云然シ^{イリ}氏^{イリ}當時僧
侶ノ點智ナル彼用收財産ヲ組成シテ此法典ヲ規解
セリ即土地ハ依然タル俗人ノ所有ト爲シ其收實ノ^{イリ}
寺院ニ用收セラル^{イリ}是^{イリ}其^{イリ}英國法廷ニ於テ死手法
典ヲ以テ其土地ヲ沒收セシメタル^{イリ}則^{イリ}寺院ノ所有ニテラ
ス或ハ個人ノ所有ナリ又此所有者ニテ其附帶ノ
條件ニ背キ其收實ヲ寺院ニ輸サズ^{イリ}寺院之ヲ
情義裁判所ニ訴^{イリ}當時情義裁判所長多ク僧侶
タルヲ以テ寺院ノ勝訴ト爲リ土地所有者ヲ以テ附帶
條件^{イリ}履行セシム是^{イリ}於テ立法ノ意ハ全ク徒尔ニ

其^{イリ}一ノ法典^{イリ}制定^{イリ}之ヲ死手^{イリ}典^{イリ}ト云然シ^{イリ}氏^{イリ}當時僧
侶ノ點智ナル彼用收財産ヲ組成シテ此法典ヲ規解
セリ即土地ハ依然タル俗人ノ所有ト爲シ其收實ノ^{イリ}
寺院ニ用收セラル^{イリ}是^{イリ}其^{イリ}英國法廷ニ於テ死手法
典ヲ以テ其土地ヲ沒收セシメタル^{イリ}則^{イリ}寺院ノ所有ニテラ
ス或ハ個人ノ所有ナリ又此所有者ニテ其附帶ノ
條件ニ背キ其收實ヲ寺院ニ輸サズ^{イリ}寺院之ヲ
情義裁判所ニ訴^{イリ}當時情義裁判所長多ク僧侶
タルヲ以テ寺院ノ勝訴ト爲リ土地所有者ヲ以テ附帶
條件^{イリ}履行セシム是^{イリ}於テ立法ノ意ハ全ク徒尔ニ



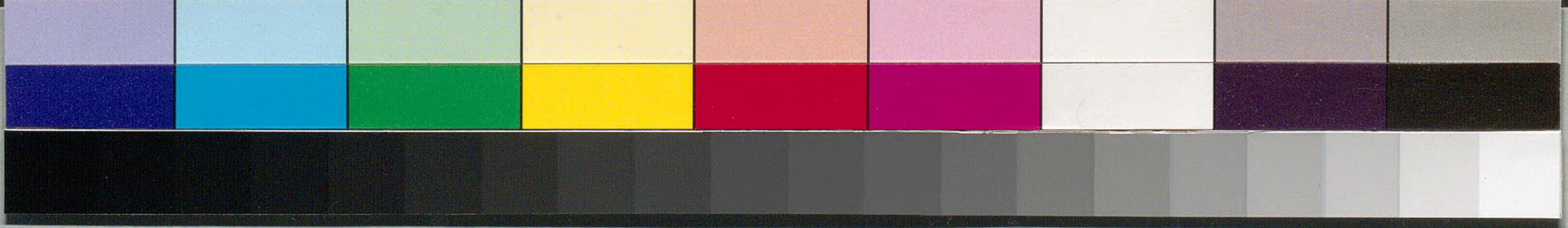
此他不動産
三種の附帯
条件義務
あり皆此用收
法として実
作として巧
其附帯条件
ヲ排斥セリ

属随テ新法ヲ制スル随テ之ヲ規避スル工夫ヲ
為シ變幻曲轉終焉アルナク其形ハ羅馬ノ用益權
ト異リトイハレ其精神ハ全ク此用益權ノ變形也
モノナリ是レ皆英國人ノ羅馬法ヲ傳習セテ餘弊ニ
シテ社會ノ大弊ヲ釀シ為メ立法者ヲ苦セシメタリ
終ニハスリトハ世ノ時收用法典ヲ制シ此弊ヲ掃
スル至レリ此法典ニ依リ凡ク土地所有者ノ名義ノ
何タル間ハス其實益ヲ收允者ヲ以テ直ニ其所有
者ト認定シテ存分スル也英國中古凡ク二百有餘
年ノ間此用收法ノ為メニ財産所有者權ノ安固ヲ



十

妨ケ弊害百出寸地尺土ヲ買賣スルモ必ス専門法律家
ニ依テ無數ノ手續ヲ要セサレバ以テ其所有ヲ安固
トシ之レニ礙ル今此用益權ノ法ヲ見ルに虚有者ヲ由実
益者アリ土地ヲ存有スルモ未タ必シモ実有者ニマラ
ス收穫ヲ実益スルモノ未タ必シモ所有者ニマラス尺土
地ナキモノトイハレ而モ幾百ノ子孫ノ收穫ヲ得ルノ法ナリ
其法甚微妙ナリトイハレ果シテ何人実益カレバ顧ル
ニ我邦土地所有者ノ方法タルヤ誠ニ簡易明瞭ニシテ
以テモ虚實複雑ノ事ナク随テ我不動産所有者ノ
安固ナルヲ歐洲各國ニ優ルヲ幾等ナルヲ知ラズ



然ルニ何ヲ若ニテ斯ノ如キ虚実混淆ニシテ人民ノ
解スヘカラサルノ奇法ヲ我社會ニ頒布セテ以テ
人々危懼ノ念ヲ起^ル我國家最モ重要ト
稅源財產ノ安固ヲ攪乱スルノ必要アリヤ某ノ死トハ
解スヘカラサルナリ是レ以テ用益權ノ章断ニテ削ラ
サルヘカラサルナリ

此草案ハ佛國人ノ想像ニ依リ編成シタルヲ以テ通編
佛國社會ノ習慣法律ヲ以テ之ヲ貫徹セリ其内
國ニ於我社會ニ用井テ利益ト為ルモノアリ可也

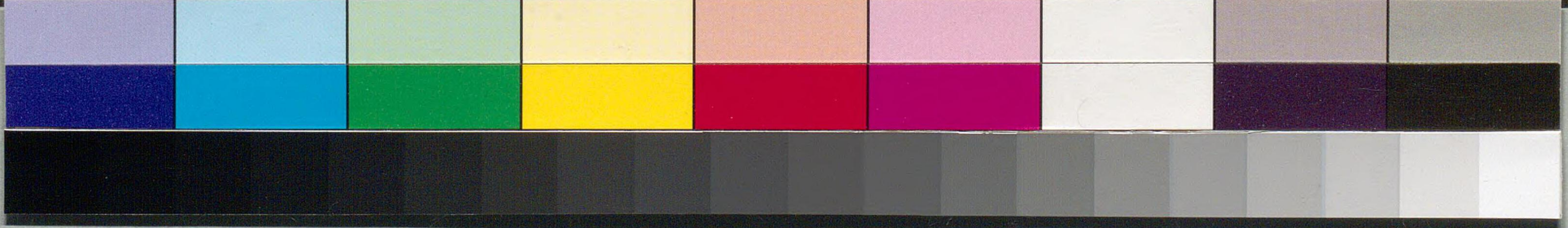
土

ナク不可モナク寧ロ無用ニ屬スルモ害ナキヲ以テ其
條ニ存シタルモノ幾百條ナルヲ知ラス又帝ニ無用ナル
ニララス我社會ノ秩序ニ反對シテ有害ナルモノア
リ數人分派相續^法ノ如キ其最モ著シキモノナリ此
草案ニ未タ相續法ヲ規定シタルモノニテラサルニ財
産分派債權債務承継等ノ條項ニ於テ帝ニ相
續ク數人アルヲ豫定シタルノ時ハ數
人ノ條項ヲ用井サルヲテナレハ何事ニ害ナシトノ說
ナレトモ此數人相續ノ場合ヲ規定シタルハ即佛
國民法ヲ以テ根據トシタルヲ以テ通編其精神ヲ以テ

充滿セリ父其子ノ財産ヲ管理スルニ其誠實ヲ保ス
ル爲メ自己ノ財産ヲ保證抵當トシテ登記ヲ爲ス
如^條モ亦此精神ヲ来ルル故ニ數人相續ノ一モ
偶然記載ニ入ララス即佛國民法ノ精神ニ依リ
モノナルカ故ニ若シ數子ヲ遺シテ死去スルモノアル時
必ス數人相續ノ條ニ因リ一家ノ不和ヲ生シ隨テ
其徒ノ奇貨ト爲リ其紛争巴口ナク終ニ社
會秩序ノ根底ヲ壞乱スルニ至ラン
或ハ曰ク我邦長子相續ノ法ハ二三男ヲシテ常ニ無
産貧窶ノ境遇ニ在ラシム是レ甚タ宜シキトニ非ス



且此一子相續ノ法ハ封建ノ餘風ニシテ永ク維持スル
カラス且我邦トイハレ士族ニ在テハ一子相續ノ法嚴
ニ行ヒタリトイハレ農高民間ニ在テハ數子分派相
續ノ法行ヒタリ故ニ今數人相續法ヲ豫定ス
ルモ我國習慣ナキトシテ創設スルニテハ故ニ利アリ
テ害アルヲ見スト是レ似テ非ナルモノヲ指シテ強テ佛國
法ニ倣ハシトスルノ說ナリ我邦民間ノ慣習ハ失張一子
相續ヲ正則トス其二三男ニ財産ヲ分ツハ父生存中ノ存分因ル
カ又ハ其遺言ニ因ルモノニシテ之ヲ相續ト云ハスヒテ分家
ト稱ヒテ以テ其長子相續ノ權トハ全ク判別セリ佛國



ノ分派法トハ其実全ク異ルヲ知ラサルハカラス佛國ノ分
派法ハ法律ニ以テ規定シ其父トイハレ自由ニ之ヲ與奪スル
不能ハサルモノナリ是レ大ニ辯セズハアルハカラス依テ今若
國行ハルノ存ノ重ナル相續法ノ種類ヲ大別スレハ凡ソ左
ノ四種トス

一 單純ナル立嫡相續法

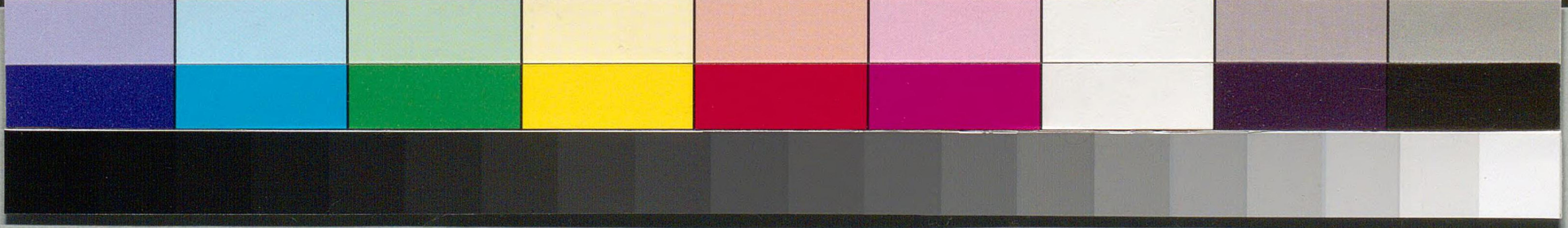
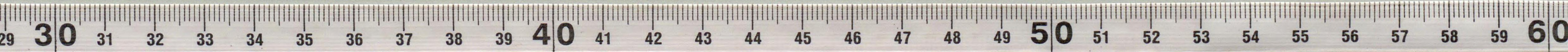
二 立嫡相續及自由遺言承継兩用

三 分派相續法及自由遺言承継兩用

四 分派相續ニテ遺言ノ權ヲ制限シタルモノ

右四種ノ内其第一即單純ナル立嫡相續法ハ古來封建

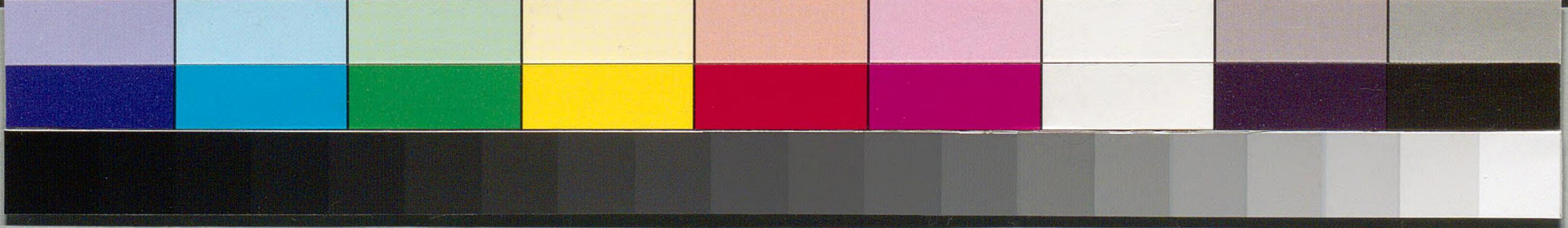
制度ノ國ニハ概テ皆行ハルノ存ニテ其制度ノ必要ヨリニテ
然ラシムルモノナリ故ニ其法甚嚴ニテ遺言ヲ以テ自由
ニ其遺產ヲ存分スルヲ得サレムモノナリ是レ我邦
士族以上ニ行ハタル法律ニシテ農商以下モ大抵ハ此習
慣ニ依レリトイハレ又遺言ヲ以テ存分スルノ自由ヲ許
シタルモノナリ英國及其他ニ於テモ猶或ハ財產限リ
此立嫡法ヲ總用スルモノナリ
其第二即立嫡相續及自由遺言ヲ兩用スルトモ
人遺言ヲ以テ死去スル片ハ數人ノ子女アルモ其財
產ハ悉皆長嫡子之ヲ相續シ二三男ハ一モ得ル



我が国に於て

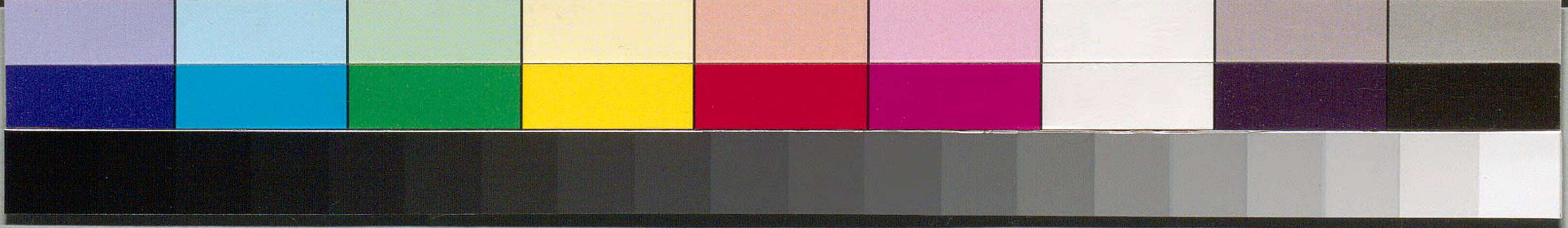
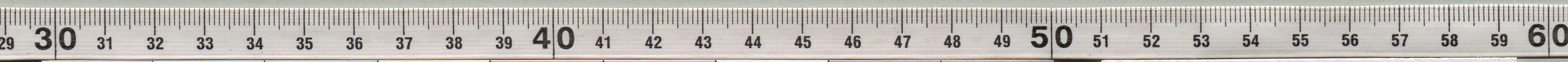
能く然し氏父母ノ遺言ハ贈遺之財所有ノ財産
ヲ所分スルヲ得故ニ或ハ之ヲ數子ニ平分スルモ又ハ或ハ
子女ニ多ク与ヘ或ハモノニ少ク与ヘ又ハ金ヲ他人ニ与ヘ
モ皆財産所有者ノ自由ニ至リ少シモ制限ヲ立テ并
ルノ法ナリ英國不動産ニ於テ法律ハ則此例ニ依ル
モノナリ
其第三即分派相續法及自由遺言兩用ハ其
原則ハ分派法ト定メ所有者ノ自由ニ贈遺又ハ遺
言ヲ以テ所分スルヲ許スノ法ナリ故ニ若シ遺言ナ
クシテ死スルハ法律ノ規定ニ依リ其遺産ヲ數

子ニ分配シ若シ其者生存中ニ之ヲ贈遺分配スルハ
遺言ヲ為シ名片ハ總テ其遺言ノ通リ所分シテ
其上ニ少シモ制限ヲ立ルナシ英國動産ニ於ル多ク
此例ニ依ル米國合衆邦中亦此例ニ依ルモノ多ク
云
其第四即分派相續ニテ遺言所分ノ權ヲ制限シ
タルモノトハ凡ソ父母ノ遺産ハ悉皆其數子ニ平等ニ分
配シテ男女長幼ヲ論セズ其内父母ノ遺言ヲ以テ所分ス
ルヲ得ヘキモノ雖モ一部分ニ制限ニタリ故ニ如何
不孝不順ノ子トシテ父母ノ威權ヲ以テ其子ノ相續



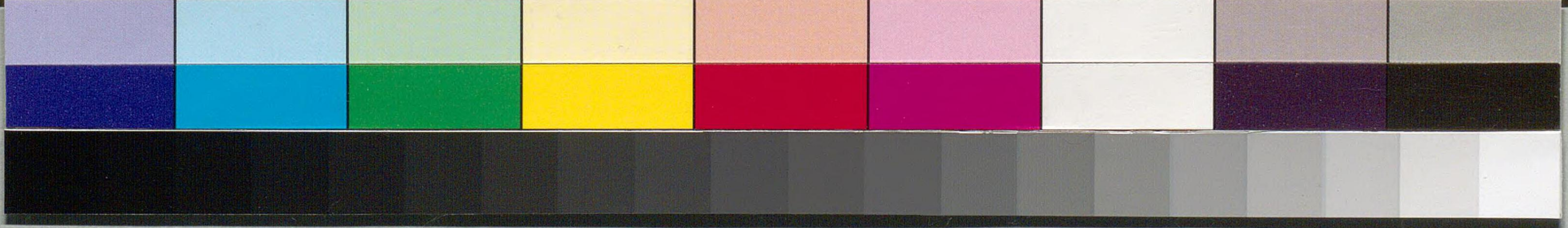
又キ部分ヲ奪フコトヲ得ス是レ佛國民法ノ普通
 原則ナリ故ニ佛國民法概テ皆其父母ニ驕傲ナリ父
 母之ヲ矯正セシム欲セバ直ニ之ニ抗争シテ往々父母ヲ棄テ
 家ヲ出テ終身父母ニ面セス父母危篤ノ病氣ニ
 在ルモ少シモ之ヲ恤ラス其死スルニ及ニテ始テ其遺産
 ヲ取得スルカ為メニ家ニ歸ルノニ父母モ亦之ヲ如何
 トモスルコトナシ故ニ其法ニ於テ相續權ヲ他ニ賣渡
 スコトヲ許ス其子若シ父ノ遺産ヲ相續充テテ欲セバ
 之ヲ往々之ヲ其父母ノ一面識ナキ他人ニ賣渡シ自分
 其代金ヲ以テ何レニカ行キ去リ之ヲ買受ケル他人換

テ之ヲ相續シ其遺産分配ノコト存往々未モ人ト爭訟
 スルニ至ル恙ニ我社會斯ノ如キノ境遇ニ陥ラハ豈慘
 莫ノ至リナラスヤ其餘弊終ニ社會ノ根底ヲ壞
 亂シテ收拾スルカサレニ至ラニ是レ佛國民法ノ常長
 上ニ抗争スルノ性質ナル存以テ家ニ在テ父兄ニ驕傲
 國ニ在テ官家ニ抵抗スルノ風アリ挽近其政體變
 換ノ頻繁ナルモ亦職職是是是是申申歐洲ノ識者ト云
 竊ニ非作スル所ナリ然レ今我國淳良ノ民俗ニ何必
 要リテ斯ノ如キ法律ヲ模倣シテ以テ我社會ノ秩序
 ヲ紊亂セシムルヤ幸ニ相續賣買ノ條ヲ削除シタリト



八民通編民法ノ精神ヲ以テ貫キテ故ニ相續
 賣買ハ條ヲ削リテ其偶々首尾貫通セラル
 觀テキテ得ニキ若シ他ノ條項皆民法ノ原則ヲ改メス
 獨リ相續賣買ノ條ノ削除ニテ終ニ勢之ヲ
 認許セラルヲ得サルニ至ルヤ必セリ是レ猶金祿公債發
 行ノ際其賣買ヲ禁メタル一般到底首尾撞着スラ
 免レス惜シハ相續賣買ノ條ヲ削除シタルノ精神ヲ
 以テ十分佛國民法ノ原則ヲ改作セザリシトシ
 右四種ノ相續法中第一我民俗社會ニ適スモノハ別
 第二種類ニ屬スル相續法ナリ即立嫡ノ原則ト為

之而シテ父母ノ自由遺言ノ存分ヲ許ス可猶英國相
 續法ノ如クスハ是レ我邦舊來農商業ノ行ハレ慣
 習法ナリ今之ヲ成文法ト為シ一層明ラニスルハ甚必要
 ナルニ則若シテ主遺言ナリテ死スル片ハ其遺產ハ
 悉皆長嫡子之ヲ相續シホモ人始メ家族ヲ養育ス
 ル義務ヲ負擔シ居主生存中ノ存分及ヒ遺言ノ存
 分ヲ自由ニ許スヘシ此他負擔過多ナル相續ヲ辭スル
 及ホモ亡人ノ資料ヲ條項ニ編入事編ニ於テ審議スル
 下ヲ要ス而シテ此遺言ホテ以テ分配ヲ受クル二三男ハ
 相續ト云ハスニテ分家ト云フヘシ斯ノ如クナル社會

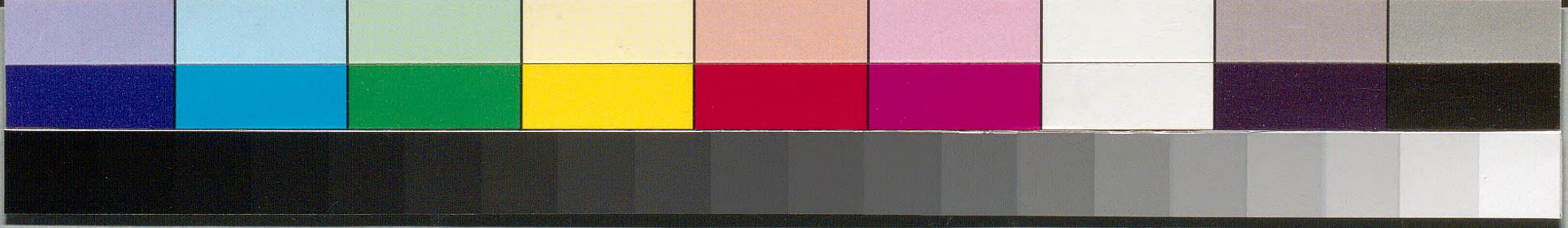


秩序ノ激変ヲ生セス将来父母ノ意見ヲ以テ分配スル
法漸ク行ニ佛國ノ如ク子弟驕傲ノ風ヲ增長セズ
之ヲ其利益ヲ收ルコトヲ得

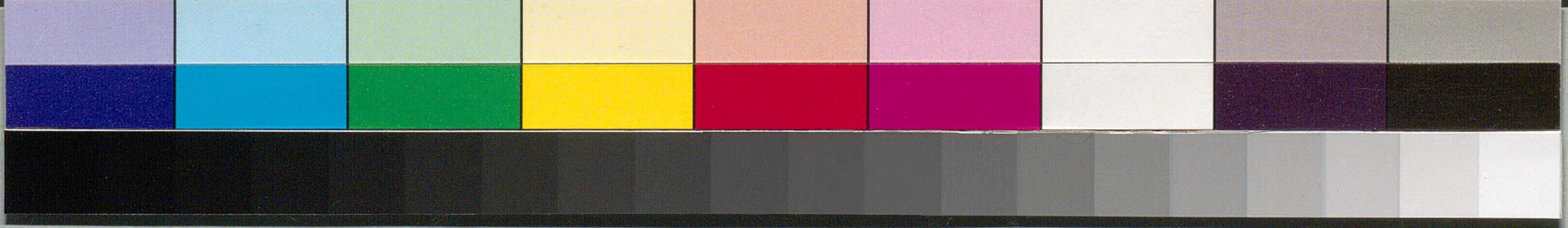
父ノ子ニ底當テ入ルニテ自然義務全部義務確立

右ノ外占有權賃借權ノ如ク猶修正削スルハ其ノ旨
彼ノ必要ナキ事ニ害ナシトテ存シ免モノノ如キ偶
以テ人民ニ危懼迷惑ノ念ヲ起サシムルニ足ルノ是亦
立法者ノ深ク注意シテ輕ニ看過スルコトナリ寧
口此ホノ條項一切削除スルノ優レルニ如カス皆諸君ノ
既ニ熟知シテ明言セテ存ナシハ今頃某ノ喋クヲ要セズ

願クハ更ニ特別調査委員ヲ選定シ此意ヲ以テ速ニ調
査案ヲ作ラシメ以テ再ニ委員ノ審議ニ付セラレ
或ハ白ク斯ノ如ク再三調査ヲ為スハ時日遷延ノ豫
定ノ期限ニ制定ノ違ニ至サルヲ如何セシト某當テ謂
ク是レ程ノ大事豫メ時日ヲ限リ勿ニ議定スルモノ
ニアラスト近時獨逸國ノ民法草案ヲ看ルニ其起草
始メハ彼ノ曆千八百七十四年ニ在リ獨逸ニ有名
法律博士及老練ノ法官ト是レカ委員ト為リ十
有五年ヲ經テ總ニ草稿ノ成ルヲ告ケタルノミ
然ラハ是ヨリ各法官及法律博士等ノ非難評

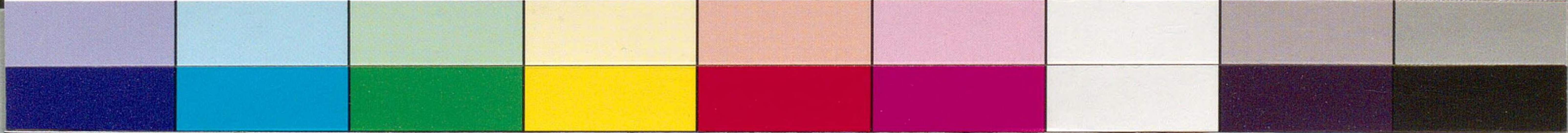


論^加憲更ニ立法院ノ議定^ノ經テ愈以テ國法
ト爲ル^ト人ニ^ハ猶幾歲月ヲ要ス^キヤ未^タ測^ル
ハ方^々不^レ獨逸國法律學ノ盛ナル博識熟練ノ委員
ヲ以テ猶且此ノ如ク歲月ヲ要ス^ル況^ニ我邦法律
學ノ未^レ熟ナル^者家^々歴^々老練家ノ未^レ及^スヤ豈^レ數
年ノ間ニ此大事業ヲ成就ス^ルキモノナランヤ猶幾年ノ
費ス^ルモ固ヨリ理ノ當然ニシテ^テ卻^カ不當ナル^トナ^ルニ伏
シテ冀^シクハ虚心平氣將來我人民社會ノ秩序安寧
ヲ熟慮^シ之徒^ラニ速成^ルハ快^クニ時^ニ期^ニ之噬臍ノ悔
ヲ千歲^ニ遺^スク無^クス^ルト^シテ其杞憂懇歎ノ至^ニ耐^ル

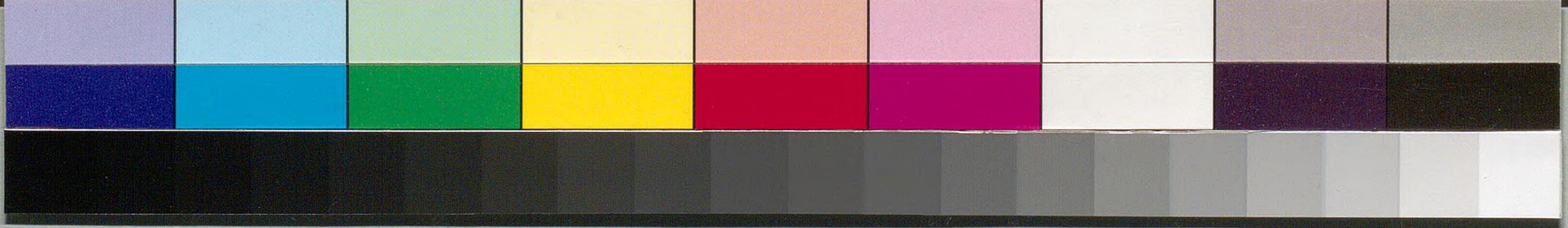
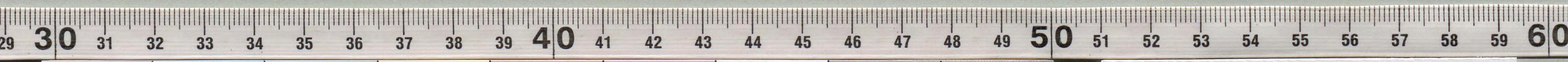


民法草案付意見

民法草案付意見



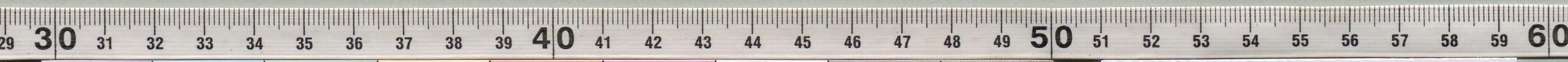
兼
之ヲ法律取調委員ニ受ク爾來諸賢ノ末帝續
シヨク高説ニ接シ諸大家ノ理論ヲ聞ヤ總ニ能ク諸草案
ノ通編ヲ會得スルヲ得タリ^{三良}ノ幸何ソ之ニ加ヘン凡ソ
經過スル所ノ三法即商法民事訴訟法民法等順次議
了案成テ既ニ之ヲ内閣ニ呈出セラレタリ條數總計大
約三千五百又盛ンナリト云フヘレ然レモ^{三良}退テ熟テ物ノ情
ヲ考ルニ今此三法ヲ悉ク實際ニ施行シテ果シテ能ク我
社會ニ適シ其害ヲ除キ利ヲ興スヘキヤニ至テハ抑疑ナ
キ能ハスヨシタム氏曰ク凡ソ法律ノ社會ニ於ルハ猶藥



石ノ人身ニ於ルカコトト若シ疾病ナケレテ安リニ藥
石ヲ施スヤハ如何ナル良藥トイヘモ却テ其害ヲ受ク法
律モ亦然リ右レ時弊未ク起ラズ人民ホク必要ヲ感
セザルニ先テ法律ヲ設ケテ以テ之ヲ規律セントスレハ其法
律ハ如何ニ高尚ナル理論ニ適スルモ人民迷惑シテ却テ其
弊害ヲ受ケン故ニ法律ハ萬國普通ノ原理ナシ唯能ク
人民ニ適スルヲ以テ善良ト為ス今彼ノ三法ヲ熟閱スル
ニ商法訴訟法ノニ現今我社會ノ時弊ヲ矯正規律スル
ニ必要ナレバ尤此ニ法モ修正スヘキ條項無キニテト
イヘモ概シテ先ツ我人民ニ施シテ利益アリ大害ナカル



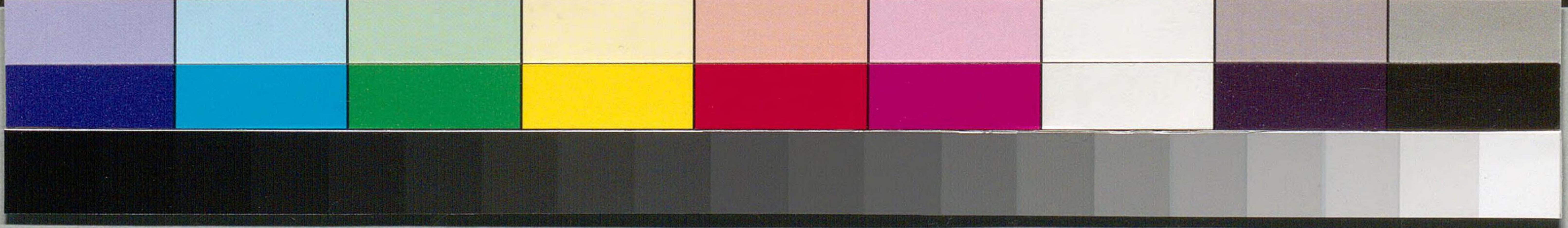
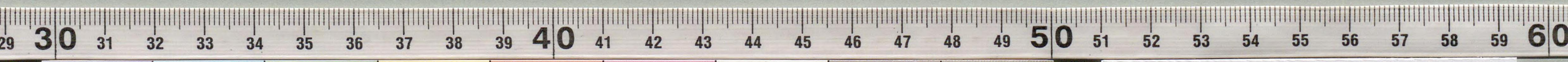
ヘシ如何トナレハ商法ノ如キハ商事ニ関スルコトノモツ規定
スルモノナレハ今日歐洲ノ商風益々盛ニナルニ後ヒ歐米普
通行ハル所ノ商法ヲ採用シテ以テ我商賈ヲ規定ス
ルハ已テ得ザルコト也訴訟法ニ至テハ實歴者諸氏ノ説
ニ依ルモ現今我法廷訴訟手續ノ不完全ナル時弊ヲ救
濟規定スルニ尤急要ナリ獨リ彼ノ民法ニ至テハ則否
ラス蓋シ民法ハ社會萬般ノ事ヲ規定スルモノナレハ後
ラニ歐洲ノ法律ヲ模倣スルキハ必ス圈柄方盡ク高受ア
ルヘシ之ヲ遽カニ我社會ニ施セハ其得ル所ノ小利ハハ
テ其受クル所ノ大害ヲ補フニ足ラス



抑民法ナルモノハ其人民ノ慣習性質ニ依リ自然ニ其社
會ヲ改良シ弊害ヲ除クテ此レ目的ト為サルヘカラス蓋
シ法律ハ人民ノ利ヲ興スヨリモ寧ロ害ヲ除クテ此レ目
的ト為スヘキモノナリ故ニ歐米各國ノ民法ハ互ニ相異
リテ殆ト相同レキモノアルトナシ是レ他レ各國各々
其民俗ニ適シ其歴史ニ關係シテ時々之ヲ定ムタルモ
ノナレハ勢互ニ相異ラザンテ得ザルモノアルカ故ナリ其
異ル所即真理ノ存スル所ナリ甚シキニ至テハ一國內
トイヘモ其慣習異テハ又法律ヲ異ニスル所アリ英
國龍動及コケント一洲ノ相續法ノ他ノ部分ト異ルカ如

法律學

キ英國内障凡ノ地コケント州ノ民俗タル英國議院ノ
權カラルテ之ヲ改ムルハ固ヨリ易トナシ然レモ猶
之ヲ尊重シテ敢テ改メサルハ則法律ハ必要ナキトテ
改ムレテ社會ノ秩序ヲ破壊スヘカテサルノ真理ヲ守
リタルノ美事ナリ
頃日議下スル所ノ民法草案ハ佛國ノ法律博士ノ精
ヲ凝ラシテ編纂スレモノニテ通編佛國民法ニ依據
シ之ニ加フルニ其平生修ムル所ノ學理的ノ意ヲ添付シ
一層高尚ナテンナタリ之ヲ一家ノ著述トシテ看ルヤハ
洵ニ法律博士タルノ名譽ニ背カス甚ク感稱スヘク



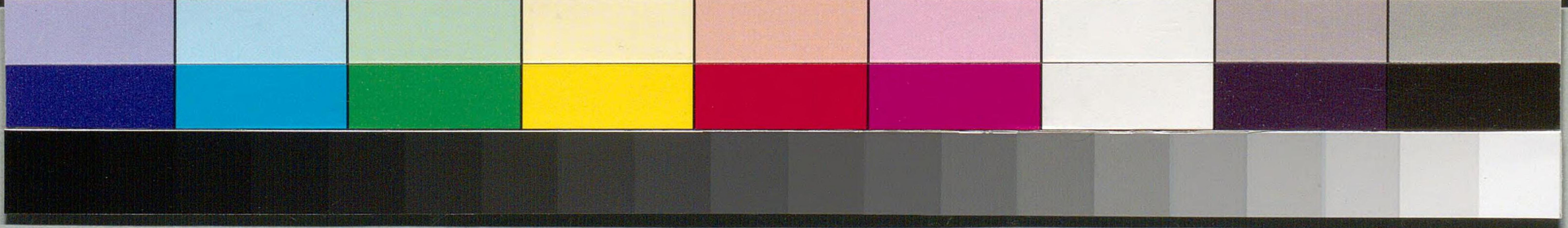
又或ル外國ノ法律トシテ者ルヤハ之ニ適スル人民ノ
高尚ナルヲ敬服スヘキモ之ヲ我日本國四千万ノ人民ニ
テ而カモ二十有餘年ノ歴史アル社會ニ實施セントス
ルニ至テハ未タ其ノ弊ハハルヤ其大膽ナルヲ得ルニ尤條章
中著ル我社會ノ利益ニ反對スルモノヲ修正削除シ
タリトイハモ必竟是レ姑息ノ計ニシテ其精神始終
相貫カサルカ故ニ或ハ本ニ可テ接キタル如キ觀ナキヲ
保テカタル

章

連

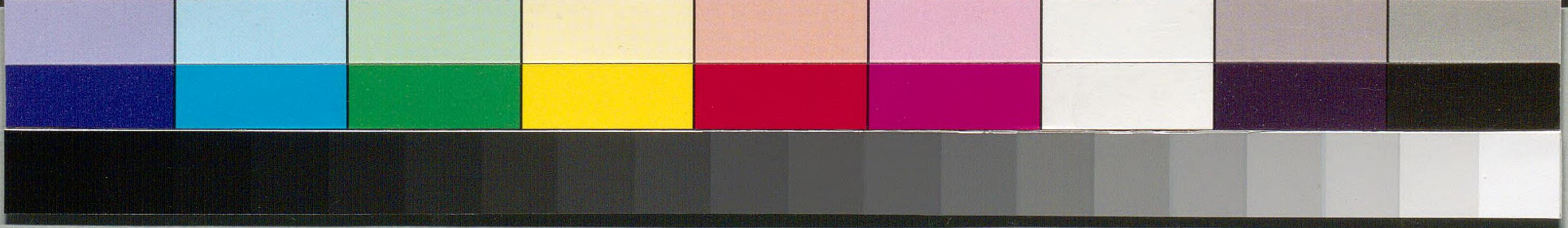
若シ法律ヲ以テ一朝頓ニ之ヲ變更セントスレハ法律
ハ常ニ社會ニ背馳シ終ニ其秩序ノ根底ヲ破壞スル
ニ至ラン然レテ其破壞ノ後再ニ新秩序ヲ組成スル
ニ至ルマデ幾多ノ歲月ヲ費サシムルヲ得ス其向社會
ハ所謂混沌ノ境遇ニ陥リ其變動獨リ民間社會
ニ止ラス其弊害何レノ点ニ至ルモ測シカタク豈
寒心セサルヘケンヤ何ノ必要アリテ遽カニ斯ノ如
キ法律ヲ我社會ニ施サントスルヤ

或ハ曰ク外國交際上必要ナリト是レ思ハサルノ甚シ
キモノナリ若シ外國ト交際スルニ彼國ノ法律ヲ換



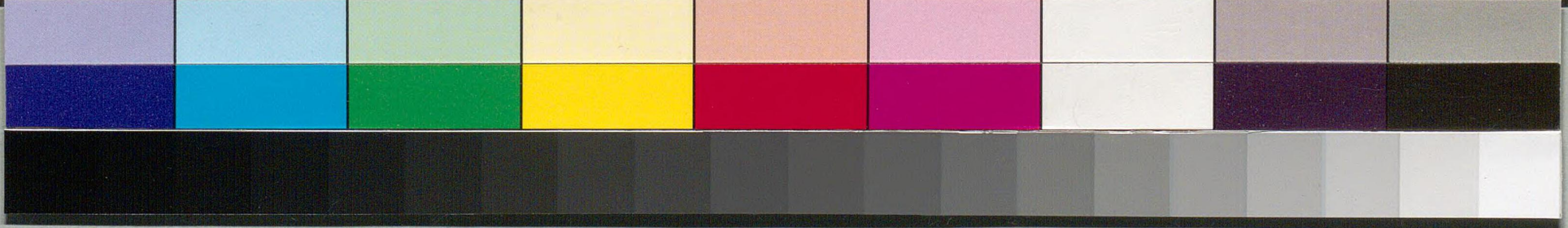
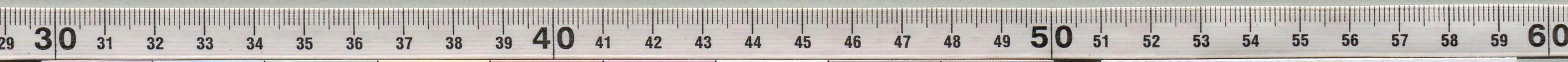
倣セザルヘカラスト云ハ、甲國ノ法律ヲ倣スレバ乙國ノ人民不平ヲ爲サン乙國ノ法律ヲ倣スレバ丙國不
服ヲ唱ヘン終ニ國ノ獨立ヲ爲スヘカラス夫レ獨立ナル
モノハ他ニ異ル所以アルヲ以テナリ國土人民歴史異ナ
レバ法律モ亦随テ異ルハ當然ノ勢ナリ故ニ同レク歐洲
ニ在テモ各國互ニ其人民歴史ノ關係異ルニ依リ法
律モ亦各々異リ特ニ英國ノ如キハ大陸諸國ト全ク
其趣ヲ異ニス然レモ其外交上ニ於テ少シモ支障アル
ヲ聞カス况ンヤ我知風土人情歴史等全ク彼ト異ルハ
キハ理ノ當然ニシテ又怪ムニ足ラルヲマ是ヲ以テ外

交ノ為ノ彼ノ法律ヲ倣スルノ論ハ到底根據ナ
ギモノナリ
或ハ曰ク泰西主義ニ倣テサレバ到底東洋諸國ノ曰習
ヲ以テ歐洲人民ト平等ノ交際ヲ爲ス能ハスト果以爲
ク泰西主義誠ニ可ナリ然レモ其精神ヲ學ビ而シテ
其形ヲ倣スヘカラスト其精神ハ歐米各國大抵其歸
ヲ一ニスルカ如シトイヘモ其形ニ至テハ各國皆其宜ヲ
異ニシテ千種萬様亦得テ悉ク倣スヘカラス也何
ヲカ泰西主義ノ精神ト云凡ソ人民ノ平ヲ掌ル法官
ハ獨立シテ貧富貴賤ノ別ナク人民ノ爭訟ヲ公



平ニ裁判シ執政權豪家ノ威權ヲ以テストイハレ
寸毫モ之ヲ左右スルヲ能ハス其刑事ニ於テモ亦然リ
苟モ疑似ヲハレ權門家ノ為メニ壓抑ヲ受クルトナ
ク人民モ冤ナカラシムルニ在リ彼ニ他國ノ法律ヲ
模倣シテハ泰西主義ト為ス一ハホク常テ聞カサル所
ナリ何ヲカ其形ト云即此公平ヲ普ク人民ニ享受
セシムルノ方法ニ至テハ各國千種萬様各々其民俗
習慣ニ依リ異ルモノ即其法章條規是ナリ故ニ甲
國ノ是トスル所ノ規定未タ必シモ乙國ノ是トスル所
ニアラス丙國ノ必要トスル所未タ必シモ丁ノ用ナル所ニ

アラス然レモ其精神ニ至テハ各國皆一ナリ或ハ純然
其極一所ニ至ラサルモ各々之ヲ以テ標点トナシ以テ漸次此
ニ至ルトテ勤ムルモノナリ苟モ此精神的ノ泰西主義ヲ
學ブト能ハサレハ彼等ノ條規外形ヲ模倣ス
ルモ寸毫ノ益ナキノミナラス偶々以テ自ラ累ト為ルニ
足ラン
然レモ果ノ意此草案ヲシテ全ク一編ノ後文ニ歸セシ
メント欲スルニアラス宜シク其無用ノ條項ヲ削除シ
我社會ニ適當セサルモノハ悉ク之ヲ改メ其文章ノ如
キモ及譯體ヲ改メ意譯ト為シ全ク以テ我日本國



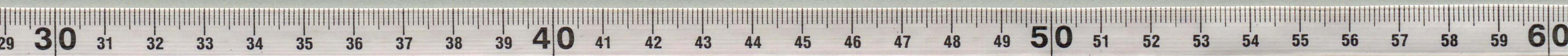
ノ法律ノ如クナラシムヘシ此事業固ヨリ容易トナ
ニアラサルヘシ然レモ通編數回討論審議ヲ盡シ
タル未ナレハ全編ノ主意章條自ラ明瞭ナリ故ニ
ヲ取捨折衷シテ我社會ニ適セシムル様ニ改作スルハ
敢テ至難ノ業ニアラサルヘシ然ルヤハ起草者ノ冊
積委員ノ事業モ始テ其効用ヲ全クスルコトヲ得人
民隨テ其賜モノヲ享ククニ現ニ過般冥作委員等
ノ提出セシ特別調査ナルモノ^也其端緒ヲ示セリ若
シ之ヲシテ繼續セシメ以テ再ニ委員ノ審議ニ付セ
ハ較ニ我國俗ニ適スル法律ヲ作ルコトヲ得ヘシ惜ク

ハ彼ノ特別調査ナルモノ終ニ議場ノ廢棄スル所ト
為レリ然レモ其之ヲ廢棄シタルハ其案ノ不善ナル
ニアラス寧ロ之ヲ以テ現ノ草案ニ優レリトスルノ説
多数ナリシモ唯時日ナキヲ以テ已ラ得ス之ヲ廢シ
タルナリ然ラハ則委員諸氏トイヘモ此草案ヲ以テ
十分我人民ニ適當ナリト満足シタルニ非ルヤ明ナリ抑
此民法タルヤ我邦未曾有ノ事ニシテ我人民社會ノ
秩序モ之カ為ノ一礙セントス然ルニ僅ニ數ヶ月乃至一
年ノ光陰ヲ惜ミ不十分不適當ナルモノヲ我社會
ニ施サントス莫レ實ニ^三取ラサル所ナリ

今此草案ノ章條中我社會ニ必要ナク且之カ為ノ却
テ弊害ヲ醸スベキモノニテ舉レハ則用益權ノ下數
人相續人ノ下等尤其顯著ナルモノナリ其他必要
ナキモノ又格別ナル害ヲ生レテ存シタルモノ毎舉ニ
違アラズ

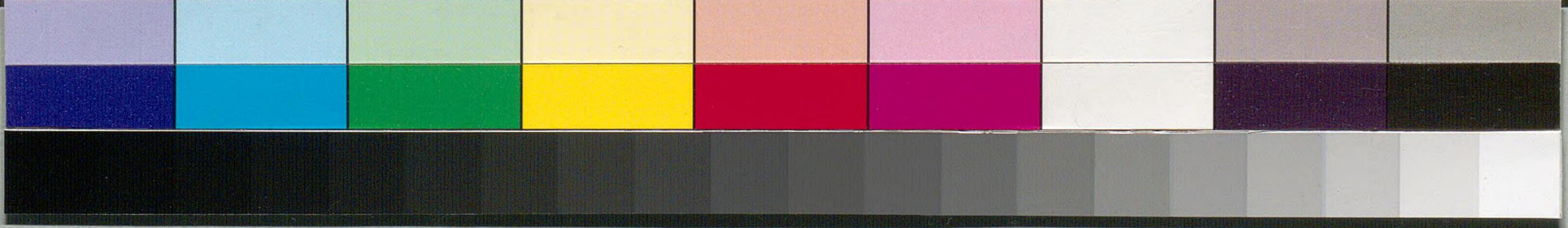
夫ノ用益權ナルモノハ^{三長}之ヲ卑ク羅馬ノ古法ヨリ
歐洲大陸之ヲ移用シタル國多ク為メ之ヲ規定ス
ル法律ノ必要ヲ生レケリシモ英國ノ如ク大陸ト隔離
シタル國ニ在テハ羅馬ノ勢カヲ受ケルコトモ亦ツク此用
益權ヲ移用シタルコトナレ准^{三長}蘇格蘭ニツク移用

シタルコトアリシニ然レモ英國ニ在テハ中古羅典
學者多ク然ニ死手法典ノ敬律ヲ規避センカ為メ一
種ノ新法ヲ案出セリ之ヲ用收^{三長}財產ト云其法タルモ成
土地所有ノ名義ヲ附セスレテ只其收實ヲ利用スルノ
權利ノミヲ與フモ死手法典ニ依ル寺院等ニ於
テ國王ノ特許無クハ土地ヲ所有スルコトヲ得ス若シ之
ヲ所有スルヤハ直ニ之ヲ國王ニ沒收スルノ法ナリ蓋シ寺
院ハ一人一個ノ如ク轉賣讓与生死相續移轉等ノ下
ナレ故ニ一度ト寺院ノ所有ヲ歸シタル土地ハ其活動ヲ
失ヒ又之ヲ改良スルコトモナシ斯ノ如キ財產ヲ稱シテ



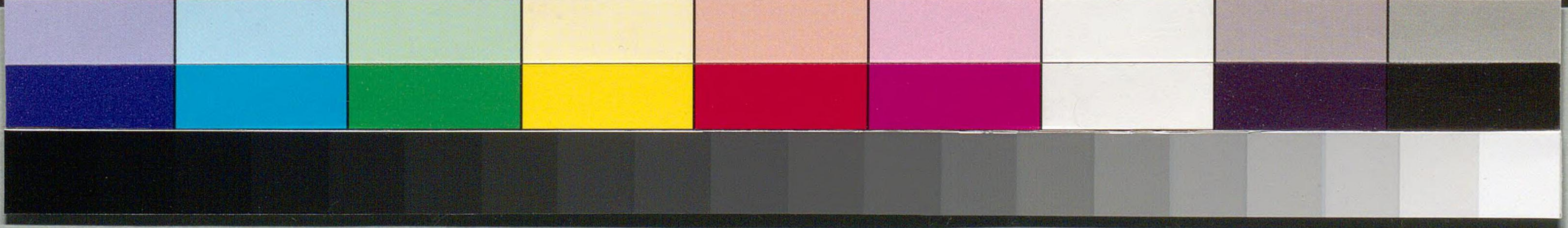
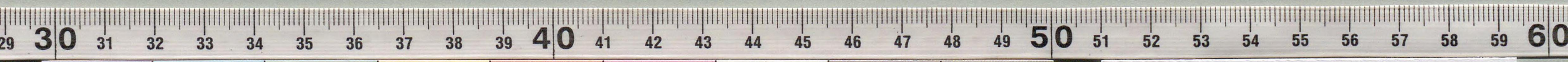
死年ニ臨リタリト云一國ノ經濟上甚不利益ナル結果
ヲ生ヒリ英國昔シ此弊ヲ矯正セン為メノ法典アリ
之ヲ死年法典ト云然レモ當時僧侶ノ監督ナル彼ノ
用收財産ヲ組成シテ此法典ヲ規避セリ即土地ニ依
然タル俗人ノ所有ト為シ其收実ノミヲ寺院ニ用收
セシム英國法廷ニ於テ死年法典ヲ以テ其土地ヲ沒收
セントスレバ則寺院ノ所有ニアラス或一個人ノ所有ナリ
又此所有者ニシテ其附帶ノ條件ニ背キ其收実ヲ寺
院ニ輸サレバ寺院之ヲ情義裁判所ニ訴フ當時情
義裁判所長多ク僧侶タルヲ以テ寺院ノ勝訴ト為

リ土地所有者ヲシテ附帶條件ヲ履行セシム是ニ於テ
立法ノ意ニ全ク徒^爾ニ屬ス此他不動^産ニ種々附帶ノ條
件義務アリ皆此用收法ヲ以テ虚実ヲ作為レテ其
附帶條件ヲ排斥セリ隨テ新法ヲ制スレバ隨テ之ヲ規
避スル工夫ヲ為シ變幻回轉終局アルナク其形ハ羅
馬ノ用益權トハ異リトイヘモ其精神ハ全ク此用益權
ヨリ濫形セシモノナリ是レ皆英國人ノ四維馬法ヲ傳習
セシ餘孽ニシテ社會ノ大弊ヲ醸シ為メ大ニ立法者ヲ
苦マシメタリ終ニ一八五九^年ハ世ノ時^ニ用收法典ヲ制レ
此弊ヲ一掃スルニ至シリ此法典ニ依リ凡ソ土地所有者ノ



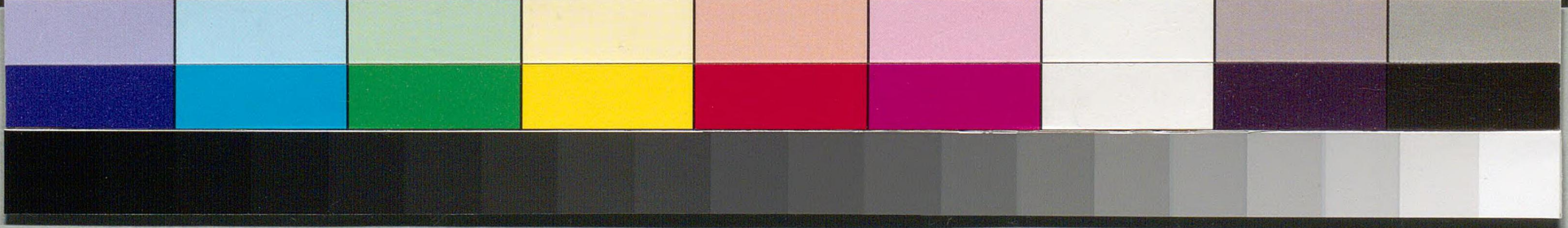
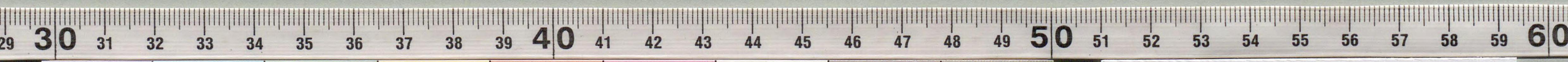
名義ノ何タルノ向ハス其実益ヲ收ル者ヲ以テ直ニ其
所有者ト認定シテ所分スル也英國中古凡ソ二百有餘
年ノ間此用收法ノ為メニ賦産所有權ノ安固ヲ妨テ
弊害百出寸地尺土ヲ買賣スルニモ必ズ專門法律家ニ
依テシ無教ノ年數ヲ要セザレバ以テ其所有ヲ安固ナ
ラシムル能ハス今此用益權ノ法ヲ見ルニ虚有者アリ実
益者アリ土地ノ所有スルモノ未タ必シモ実有者ニアラ
ズ凡土寸地ナキモノトイハレ而モ幾百千石ノ收穫ヲ得
ルノ法ナリ其法甚微妙ナリトイハレ果シテ何ノ實益
カアルヤ領ルニ我邦土地ノ所有ノ方法タルマ誠ニ簡易

明亮ニシテサレモ虚實複雑ノ下ナク随テ我々不
動産所有ノ安固ナルト歐洲各國ニ優ルト幾等
ナルヲ知ラス然ルニ何ヲ苦ンテ斯ノ如キ虚實混淆ニシテ人
氏ノ解スヘカラサレルノ奇法ヲ我々社會ニ頒布シテ以テ人
人危懼ノ念ヲ起サレノ我々國家最モ重要ノ税源ナル
賦産ノ安固ヲ攪乱スルノ必要アリ^懸難ノ始ト解スヘ
カラサル^所ナリ是ヲ以テ用益權ノ章断シテ削ラサル
ヘカテサルナリ
此草案ハ佛國人ノ想像ニ依リ編成シタルヲ以テ通
編佛國社會ノ習慣法律ヲ以テ之ヲ貫徹セリ



其内固ヨリ我社會ニ用申テ利益ト為ルモノアリ可モ
ナク不可モナク寧ロ無用ニ屬スルモ善ナキヲ以テ其儘
ニ存シタルモノ幾百條ナルヲ知ラス又當ニ無用ナル
ノハナラス我社會ノ秩序ニ及對シ尤有害ナルモノア
リ數人分派相續法ノ如キ其最モ著シキモノナリ
此草案ハ未ダ相續法ヲ規定シタルモノニアラサレ
氏財産分派債權債務承継等ノ條項ニ於テ常
ニ相續人數人アルトテ豫定シタリ尤モ人ノシノ時
ハ數人ノ條項ヲ用サレバ事ニ害ナレトノ
説ナレトモ元來此數人相續人ノ場合ヲ規定シタルハ

即佛國民法ヲ以テ根據トシタルヲ以テ通編其精神
ヲ以テ充滿セリ又其子ノ財産ヲ管理スルニ其誠實ヲ
保スル為メ自己ノ財産ヲ保證抵當トシテ登記ヲ為
スカ如キ條モ亦此精神ヨリ來ルナリ故ニ數人相續ノ
トモ過然記載シタルニアラス即佛國民法ノ精神
ニ依リタルモノナルカ故ニ若シ數子ヲ遺シテ死去スル
モノアルキハ必ス數人相續ノ條ニ因リ一家ノ不和ヲ
生シ随テ後ノ奇貨ト為リ其紛争已ムキナリ
終ニ社會秩序ノ根底ヲ壞乱スルニ至ラン
或ハ曰ク我邦長子相續ノ法ハ二三男ヲ以テ常ニ無



産負宴宴ノ境通ニ在ラレム是レ甚タ宜シキト非
ス且此一子相續ノ法ハ封建ノ餘風ニシテ永ク維持ス
ヘカラス^又我邦トイヘル士族ニ在テハ一子相續ノ法
嚴ニ行ハレタリトイヘル農商民間ニ在テハ數子分
派相續ノ法往々行ハレタリ^{是ヲ}今數人相續法ヲ
豫定スルモ我國習慣ナキトテ創設スルニアラス故
ニ利アリテ害アルヲ見スト是レ似テ非ナルモノヲ指シテ
強テ佛國法ニ倣ハントスルノ說ナリ我知民間ノ慣
習トイヘル失張一子相續ヲ正則トス其二三男ニ財
産ヲ分ツハ父生存中ノ所分ニ因ルカ又ハ其遺言ニ

因ルモノニシテ之ヲ相續ト云ハスシテ分家ト稱シテ以
テ其長子相續ノ權トハ全ク判別セリ佛國ノ分派法ト
ハ其実全ク異ルトテ知ラサルヘカラス佛國ノ分派法ハ
律ヲ以テ規定シ其父トイヘル自由ニ之ヲ與奪スルト能ハ
サルモノナリ是レ大ニ辯セシムハアルヘカラス依テ今各
國行ハル所ノ重ナル相續法ノ種類ヲ大別スレハ凡
ソク之ノ四種トス

- 一 單純ナル立嫡相續法
- 二 立嫡相續及自由遺言ニ因ル承継兩用
- 三 分派相續法及自由遺言ニ因ル承継兩用

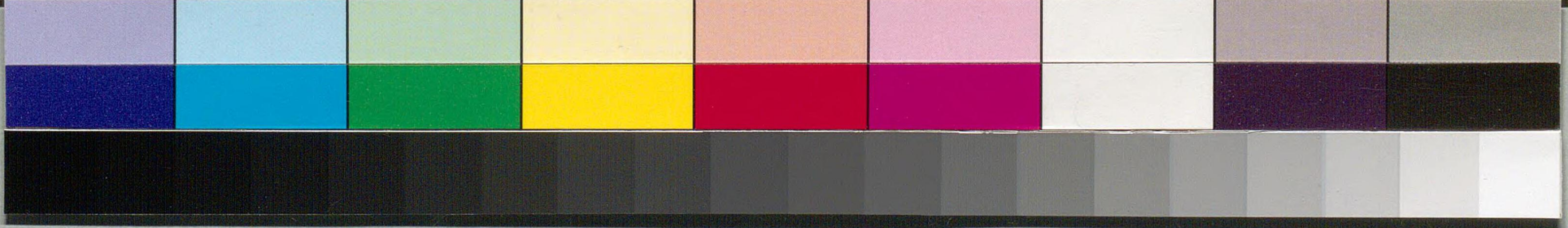
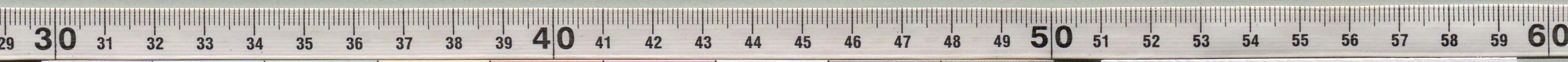
四分派相續ニシテ遺言ノ權ヲ制限セラルモノ

右四種ノ内其第一即單純ナル立嫡相續法ハ古來封建制度ノ國ニ概テ皆行ハル、所ニシテ其制度ノ必要ヨリシテ然ラシムルモノナリ故ニ其法甚嚴ニシテ遺言ヲ以テ自由ニ其遺產ヲ所分スルヲ得サラシムモノアリ是レ我邦士族以上ニ行ハレタル法律ニシテ農商以下モ大抵ハ此習慣ニ依リトイヘド又遺言ヲ以テ所分スルノ自由ヲ許シタルモノアリ英國及其他ニ於テモ猶或ル財產ニ限リ此立嫡法ヲ襲用スルモノアリ

遺言

其第二即立嫡相續及自由遺言ヲ兩用スルトハ凡ソ人遺言ナクシテ死去スルヤハ數人ノ子女アルモ其財產ハ悉皆長嫡子之ヲ相續シニ男ハ一モ得ルヲ能ハス然レモ父母ノ遺言又ハ贈遺ヲ以テ所有ノ財產ヲ所分スルヲ得故ニ或ハ之ヲ數子ニ平分スルモ又ハ或ル子女ニ多ク與ヘ或ルモノニ少ク與ヘ又ハ全ク他人ニ与ルモ皆財產所有者ノ自由ニ任シサレモ制限ヲ正テサルノ法ナリ英國不動産ニ於ル法律及我邦民間ノ慣習ハ則此例ニ依ルモノナリ

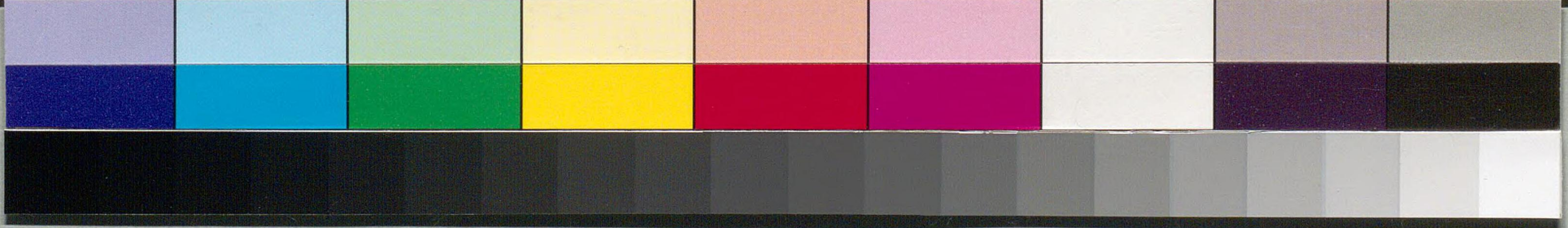
其第三即分派相續法及自由遺言兩用ト其原



則ハ分派法ト定メ而シテ所有者ノ自由ニ贈遺又ハ
遺言ヲ以テ所カスルコトヲ許スノ法ナリ故ニ若シ遺言
ナクシテ死スルキハ法律ノ規定ニ依リ其遺産ヲ數子ニ
分配シ若シ其者生存中ニ之ヲ贈遺分配スルカ又ハ
遺言ヲ為シタルキハ總テ其遺言ノ通りニ所カレテ其
上ニツシモ制限ヲ立ルコトナシ英國動産ニ於ル多ク此
例ニ依ル米國合衆邦中亦此例ニ依ルモノ多クシト
云

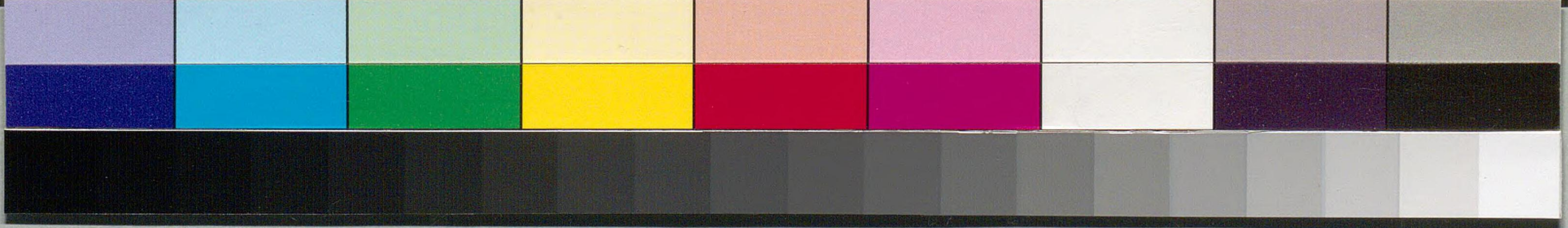
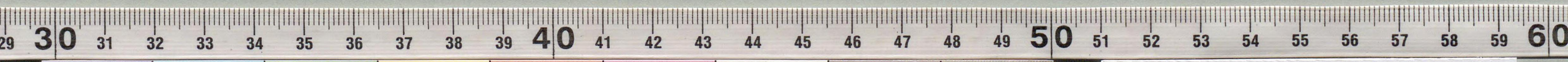
其第四節分派相續ニシテ遺言所カノ權ヲ制限シ
タルモノトハ凡ソ父母ノ遺産ハ悉皆其數子ニ平等ニ

ニ分配シテ男女長幼ヲ論セス其内父母ノ遺言ヲ以テ
所カスルコトヲ得ヘキモノハ總ニハ部分ニ制限シタリ故
ニ如何ナル不孝不順ノ子トイヘモ父母ノ威權ヲ以テ
其子ノ相續スヘキ部分ヲ奪フコトヲ得ス是レ佛國民
法ノ普通原則ナリ故ニ佛國民俗概テ皆其父母
ニ驕傲ナリ父母之ヲ矯正セント欲セバ直ニ之ニ抗爭シ
往々父母ヲ棄テ、家ヲ出テ終身父母ニ面セス父母
危篤ノ病氣在ルモツシモ之ヲ恤マズ其死スルニ及ニテ
始テ其遺産ヲ取得スルカ為メニ家ニ歸ルモノモ父母モ
亦之ヲ如何トモスルコトナレ故ニ其法ニ於テ相續權



ヲ他人ニ賣渡ス^トテ許ス其子若シ父ノ遺産ヲ相續
スル^トテ欲セザレバ往^レ之ヲ其父母ノ面識ナキ他人ニ
賣渡シ自分ハ其代金ヲ以テ何レニカ行キ去リ之ヲ買
受テタル他人換テ之ヲ相續シ其遺産分配ノ^ト付
往^レ未亡人ト争訟スルニ至ル若シ我社會斯ノ如キノ
境遇ニ陥ラハ豈^悲慘ノ^事至リナラスヤ其餘契^終ニ
社會ノ根底ヲ壞乱シテ收拾スヘカラサルニ至ラン是レ
佛國ノ民俗ハ常ニ長上ニ抗争スルノ性質アル所以ナ
リ家ニ在テハ父兄ニ驕傲シ國ニ在テハ官家ニ抵抗ス
ルノ風アリ軌近其政體變換ノ頻數多クモ亦後

分カ是等ノ餘弊ナリト云歐洲ノ識者トイヘ凡竊ニ非
作スル所ナリ然ルニ今我國淳良ナル民俗ニ何ノ必要ア
リテ斯ノ如キ法律ヲ模倣シテ此ヲ我社會ノ秩序ヲ
紊乱セントスルヤ幸ニ相續賣買ノ條ヲ削除シタリト
イヘ凡通編^仏國民法ノ精神ヲ此ニ貫キタリ故ニ相
續賣買ノ條ヲ削リタルヲ以テ偶ニ首尾貫通セサルノ
觀テヤテ得ンヤ若シ他ノ條項皆^仏國民法ノ原則ヲ
改メスレテ獨リ相續賣買ノ條ノ^ト削除シタリトテ後
ニ^此カ之ヲ認許セザルヲ得サルニ至ルヤ必セリ是レ猶金
祿公債發行ノ際其賣買ヲ禁シタルト一般到底

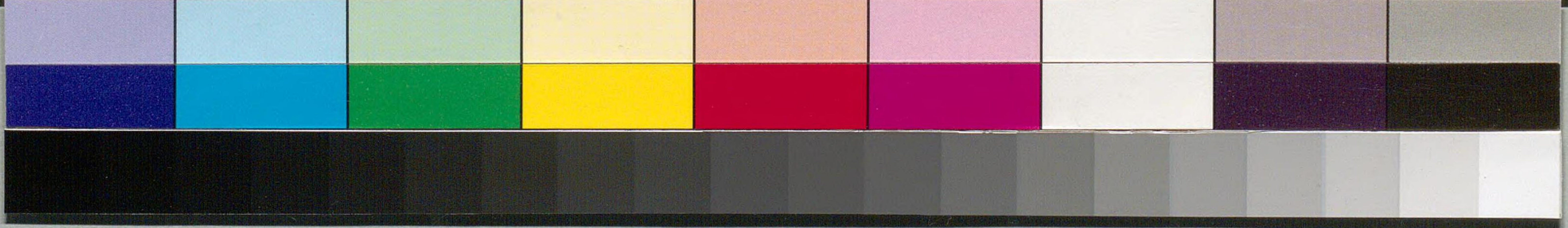
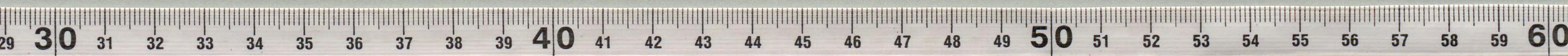


首尾撞着タルヲ免レヌ惜クハ相續賣買ノ條ヲ削
除シタルノ精神ヲ以テ十分佛國民法ノ原則ヲ改作セザ
リレトテ

右四種ノ相續法中我民俗社會ニ適スルモノ則チ第一
ノ種類ニ屬スル相續法ナルヘシ即立嫡ヲ正則ト為
シ而シテ父母ノ自由遺言ノ所分ヲ許ス一猶英國相
續法ノ如クスヘシ是レ我邦舊來農商以下ニ行ハル
ル慣習法ナリ今之ヲ成文法ト為シ證明ラニスルハ甚
必要ナルヘシ則チ若シ戸主遺言ナクシテ死スルヤハ其遺
産ハ悉皆長嫡子之ヲ相續シ未亡人始メ家族ヲ養



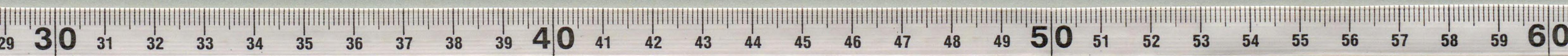
育スルヲ義務ヲ負擔シ戸主生存中ノ所分及ヒ遺言
ノ所分ヲ自由ニ許スヘシ此他負擔過多ナル相續ヲ
辞スル一及未亡人養料等ノ條項ハ猶人事編ニ於テ
審議スル一ヲ要ス而シテ此遺言等ヲ以テ分配ヲ受
クルニ三男ハ相續ト云ハスレテ分家ト云フヘシ斯ノ如ク
ナレバ社會秩序ノ激變ヲ生セス將來父母ノ意見ヲ
以テ分配スルノ法漸ク行ハレ佛國ノ如ク子弟驕傲
ノ風ヲ增長セシテ獨リ其利益ヲ收ムル一ヲ得ン
右ノ外占有權債借權父ヲシテ子ニ抵當ヲ差入レシムル
一自然義務全部義務確定日附等ノ如キ猶修



三削除スヘキモノ枚舉ニ違フラス且彼ノ必要ナキモ事
三害ナレトシテ存シタルモノ、如キ偶々以テ人民ニ危懼迷
惑ノ念ヲ起サレハ是ルノ、是亦立法者ノ深ク注意
シテ輕ハニ者過スヘカテサルモノナリ寧ロ此等ノ條項
ハ一切削除スルノ便スレルニ如カス是レ皆諸氏ノ既ニ熟
知シテ明言セシ所ナレハ今復^三喋ハテ要セテ願クハ
更ニ特別調査委員ヲ選定シ此意ヲ以テ速ニ調
査要示ヲ作ラシメ以テ再ニ委員ノ審議ニ付セラレン
トテ或ハ曰ク斯ノ如ク再三調査ヲ為スキハ時日遷
延シテ豫定ノ期限ニ制定ノ運ニ至テサルヲ如何セン



^三ト某嘗テ謂ク是レ程ノ大事豫メ時日ヲ限リ勿^レ議
定スヘキモノニアラスト近時獨逸國ノ民法草案ヲ看
ルニ其起草ノ始メハ彼ノ曆千八百七十五年ニ在リ獨逸
國有名ノ法律博士及老練ノ法官等是レリ委員
ト為リ十有五年ヲ經テ總ニ草稿ノ成ルヲ告ケタルノ
ミ然ラハ是ヨリ各法官及法律博士等ノ非難評
論ヲ加ヘ更ニ立法院ノ議定ヲ徑テ愈ハテ國法ト
為ルニテニ猶幾歲月ヲ要スヘキヤハ未タ測ルヘカ
ス獨逸國法律學ノ盛ナル博識熟練ノ委員ヲ
以テ猶且此ノ如ク歲月ヲ要ス况ンヤ我邦法律學ノ

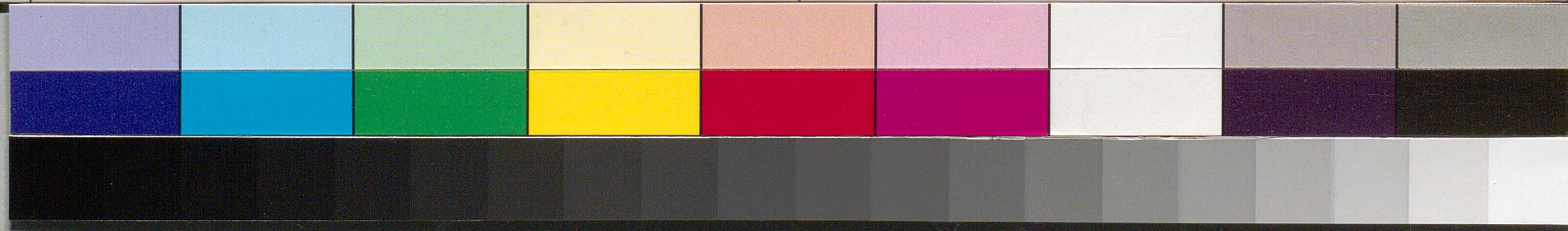
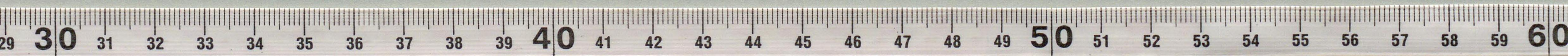


未熟ナル実歴光練家ノ未タ彼レニ及ケル豈數年
ノ間ニ此大事業ヲ成就セハキモノナクシマ猶數年ヲ
費スモ固ヨリ理ノ當然ニシテ御力不當ナルトナシ
伏シテ冀ク夫虚心平氣將來我人民社會ノ秩序
安寧ヲ熟慮シ徒ラニ速成ノ快ニ一時ニ期シ嗟臍ノ
悔ヲ千歳ニ遺ス無カスニトテ三臆三杞憂懇歎ノ至
ニ耐ルテシ頓首

明治三十一年一月



了然正其精神



国立国会図書館 尾崎三良関係文書 140